

第47回ICANNダーバン 会議レポート

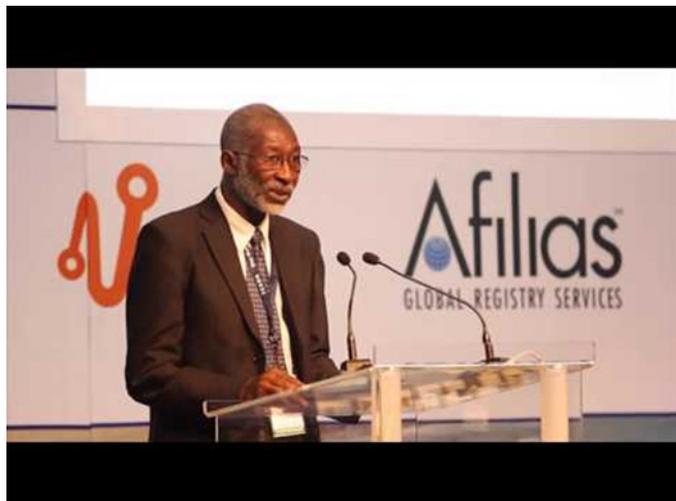
一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
IP事業部・インターネット推進部 奥谷泉



ダーバン会議の概要

- 開催期間: 2013年7月14日(土)~18日(木)
- ホスト: .ZADNA(ZA Domain Name Authority)
- 参加者: 約1,800名

うち100名が南アフリカからの参加者



ネルソン・マンデラ・デー:
元大統領に捧げるスピーチを行う
Nii Quanor氏

<http://durban47.icann.org/>

会議の様子



オープニングセレモニーでの
ITU事務総長によるビデオスピーチ



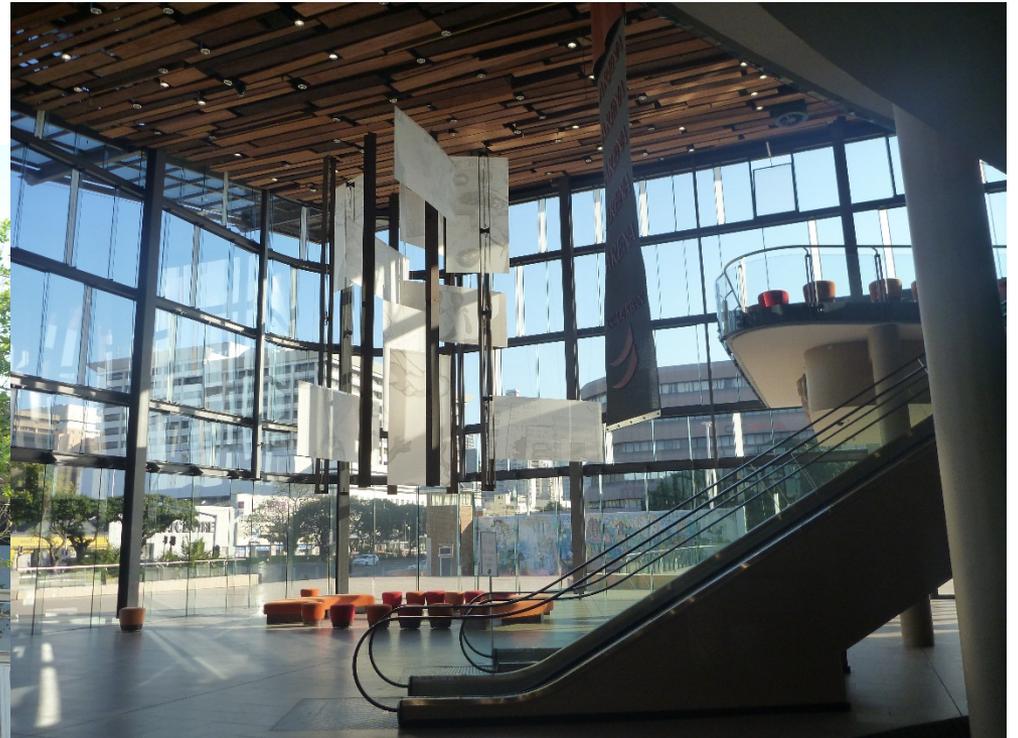
ICANN理事会

CEOのFadi Chehade氏のスピーチを
南アフリカ出身アーティストが
絵で表現中



ICANN47会場

- International Convention Center (ICC)



ICANNの主な動向

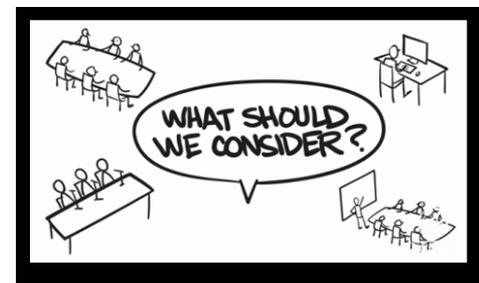
- 新gTLDの委任開始に向けた準備
 - 申請の初期審査は2013年より開始
 - 今後は契約締結、委任前試験を実施



- gTLDのWHOISのあり方の見直し
 - WHOISの情報収集の目的など抜本から検討
 - 専門家グループ(Expert Working Group:EWG)設立



- ICANNの組織としてのあり方
 - 今後の5年の戦略計画の策定



新gTLDの申請状況

<http://newgtlds.icann.org/en/program-status/statistics>

申請数	1930
取り下げられた申請数	108
有効な申請数	1822
うち	
日本から(うちコミュニティ3、地名8)	69
海外から申請された日本語文字列	10
国際化文字列(IDN)(日本語含む)	103
特定の属性のないgTLD	1589
コミュニティベース	67
地理的名称	49

ICANN New Generic Top-Level Domains

NEW GTLD CURRENT APPLICATION STATUS

Search gTLD applications [Search]

FILTER RESULTS

Type [] Status [] Updates [] Objections [] GAC EW [] String Similarities [] PICs []

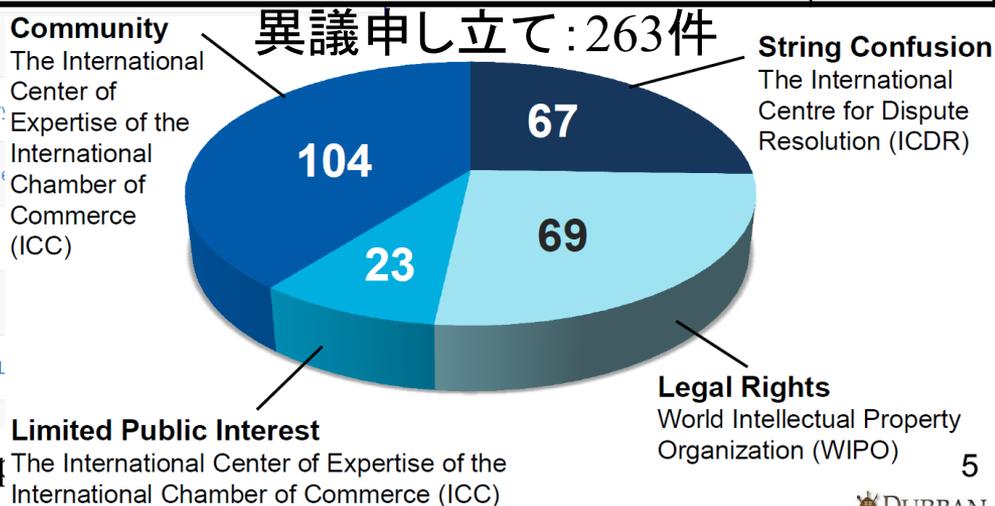
Apply Filters

QUICK SEARCH

Application List:

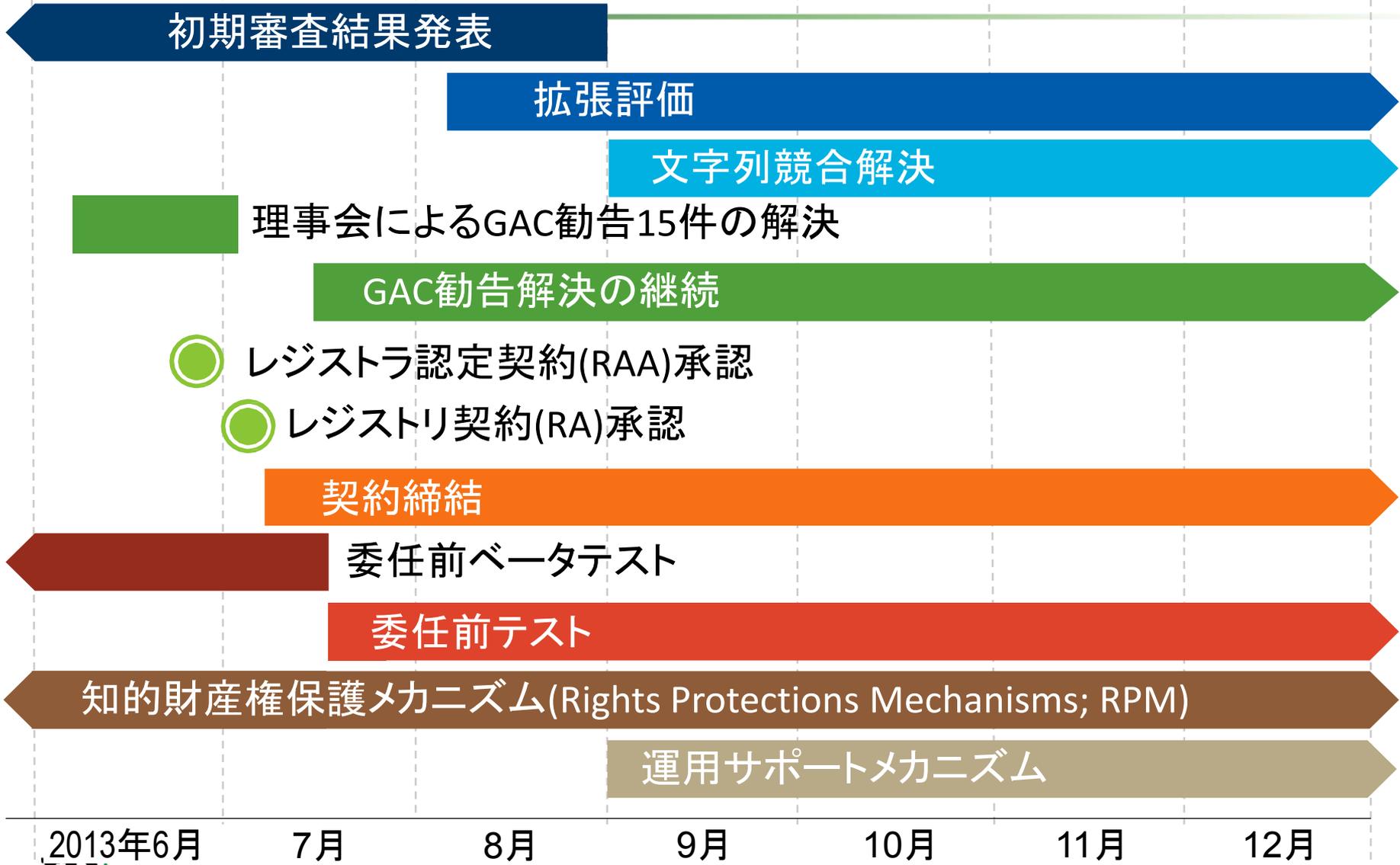
Prioritization Number	String [1]	Organization
1	天主教	
2	ストア	Amazon EU S.à r.l.
3	شبكة	International Domain Registrars
4	香格里拉	Shangri-La International Hotels
5	中信	CITIC Group Corporation
6	онлайн	CORE Association
7	淡马锡	Temasek Holdings (Private) Limited

<https://gtldresult.icann.org/application-result/api>



スケジュール

最新スケジュールは以下のURLより随時確認可能
<http://newgtlds.icann.org/en/program-status/timelines>



ダーバン会議までの対応

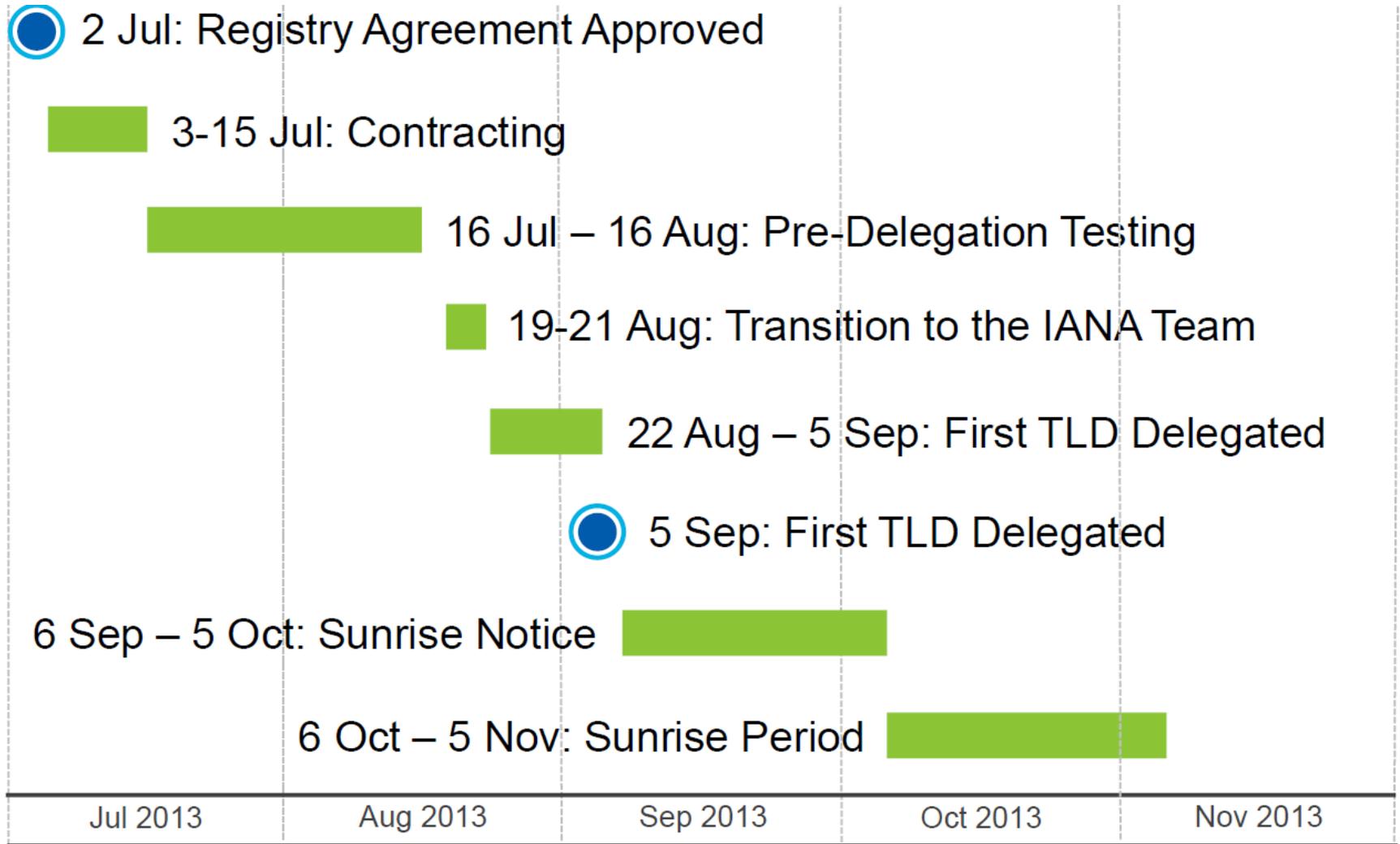
- 申請の初期審査 (2013年3月～)
 - 7月12日時点で1,092件の申請を承認
- 契約書の整備
 - 新gTLDレジストリ向け契約(7月～)
 - 2013年版レジストラ認定契約(6月～)
- 商標保護対応
 - 商標保護データベースの登録受付開始(3月～)
 - URSのプロセス定義、サービス事業者の選定(4月～)
- 北京でのGAC勧告 (GAC Advice)
 - 28アイテム中、15アイテムはICANNの対応をダーバン会議前に発表

ダーバン会議での新gTLD関連の動向

- 進捗アップデート
 - 新gTLD全体の進捗
 - 商標保護データベース(Trademark Clearing House)
 - 委任前試験(Pre-Delegation Testing)
- セキュリティ上の脅威に関わる課題
 - ドットなしドメイン名(Dotless Domain)の利用における問題
 - 新gTLDとして申請中の文字列と組織内で利用している名前との衝突
- GAC勧告(GAC Advice)
 - 北京会議時点でGACとして継続検討としていたアイテムについて、ダーバン会議でもGAC勧告を発表

ICANNから進捗が発表される一方、セキュリティ上の脅威やGAC勧告への対応等の課題もあげられている

委任完了までの最短スケジュール案



ダーバン会議での契約書署名式



レジストリ契約: ARI、Donuts、CORE

2013年版レジストラ契約: Mail Club、
Kheweul.com、Momentous
GoDaddy、MarkMonitor

進捗アップデート

- New gTLD Program Status Update
 - <http://durban47.icann.org/node/39651>
- Trademark Clearinghouse (TMCH)
 - <http://durban47.icann.org/node/39747>
- Pre-Delegations Testing Update
 - <http://durban47.icann.org/node/39667>

新gTLDに関連するセキュリティ面の課題

- ドットなしドメイン (Dotless Domain)
 - ドットを使わない、TLDだけのドメイン名の利用
 - 例: <http://example/>
 - ICANN SSACは利用しないことを強く勧告(SAC 053)、利用を契約で禁止すべき
 - <http://www.icann.org/en/groups/ssac/documents/sac-053-en.pdf>
 - IABも反対する内容の声明を公表
- 新gTLD文字列を含む内部利用目的の電子証明書の発行に伴うセキュリティ上の脅威
 - ICANN SSACによる勧告(SAC 057)
 - <http://www.icann.org/en/groups/ssac/documents/sac-057-en.pdf>

ドメイン名を中心としたポリシーレポート 7月号

<https://www.nic.ad.jp/ja/in-policy/policy-report-201307.pdf>

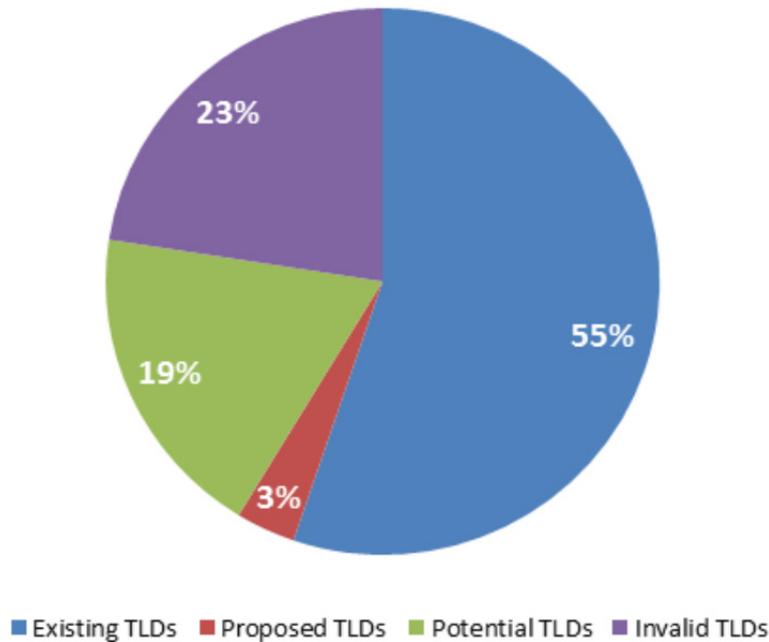
ダーバン会議での発表

- 新gTLD文字列を含む内部利用目的の電子証明書のセキュリティ上の脅威への対応
 - CA/Browser Forumは以下をメンバーに求める決議
 - 新gTLD委任開始30日以内の証明書発行停止、120日以内の証明書の失効
 - Mozilla財団は同社の提供するブラウザで上記対応を施行済
 - CA/Browser ForumからICANNへの勧告
 - Digicert、Paypalで多く利用されている文字列と一致する新gTLDの委任は2015年まで保留することを求める
- 新gTLDと衝突する文字列の利用に関する調査
 - DNSルートサーバへ検索される文字列のうち、新gTLDとして申請されている文字列と一致するもの

新gTLDと衝突する文字列の利用 に関する調査

2013 Rank	2012 Rank	String	Count (thousands)
1	1	home	952,944
2	2	corp	144,507
3	21	ice	19,789
4	4	global	12,352
5	29	med	10,801
6	3	site	10,716
7	5	ads	10,563
8	12	network	8,711
9	7	group	8,580
10	9	cisco	8,284
11	8	box	7,694
12	14	prod	7,004
13	6	iinet	5,427
14	10	hsbc	5,249
15	11	inc	5,208

Distribution of TLD Requests by Category



<http://durban47.icann.org/meetings/durban2013/presentation-dns-name-collision-17jul13-en.pdf>

ダーバン会議後のICANNからの発表

- 2013年8月5日 文字列の衝突の影響への対応
【意見募集期限:2013年8月27日】
 - "Addressing the Consequences of Name Collisions"
 - <http://www.icann.org/en/news/announcements/announcement-3-05aug13-en.htm>
- 2013年8月5日 ドットで区切らないドメイン名に関する調査の発表
 - Dotless Domain Name Security and Stability Study Report
 - <http://www.icann.org/en/groups/ssac/documents/dotless-domain-study-29jul13-en.pdf>

GAC勧告 (GAC Advice)

- 政府諮問委員会(GAC)からの新gTLDに関する勧告
 - 地名との重複、宗教関連、単数複数紛らわしさ、IGO名称保護、消費者保護・参入規制、排他的登録、ICANN-レジストラ間契約見直し、WHOISなど多岐にわたる
- ICANNの対応が未決のもの：
 - セーフガードカテゴリ1: 消費者保護、微妙な文字列、および参入規制等への配慮が必要な文字列→ICANN理事会とGAC間で話し合い予定
 - セーフガードカテゴリ2: 登録制限、一般名詞TLDの排他的利用→一部合意、話し合い予定
 - IGO/INGO文字列保護: 暫定保護策実施、ICANNダーバン会議で議論

ダーバン会議でのGAC勧告の進捗

- ダーバン会議でもGAC勧告を発表
 - IGO/INGO名はこれまで通りの保護を求む
 - 北京会議で、GACとして結論が出なかったアイテム
 - 「.amazon(および日本語、中国語でこれに該当する国際化ドメイン名(IDN))」と「.thai」の文字列の申請には反対
 - 「.date」「.persiangulf」については北京のGAC勧告では申請処理の保留を求めていたが、これを取り下げ、反対しない...等
- 北京会議で発表されたGAC勧告のうち、ICANNとしての対応が未定のものについての進捗はなし
- ダーバン会議における参加者の反応
 - 新gTLDとして申請中の文字列と一致する地域名の保護について懸念を示す意見が目立った

gTLDのWHOISのあり方の見直し

- 新gTLDの導入をきっかけとして抜本的な見直し
 - 現在gTLDのWHOISについて共通した運用ポリシーがなく、検索できる情報もgTLDレジストリにより異なる
- WHOISに関するそもそも論から検討開始
 - WHOISの役割、利用目的
 - どのような情報をどういう目的で収集すべきか
 - 誰にどのような情報を公開すべきか...など

これまでの経緯

- WHOISに関する調査報告書(2012年5月)
<http://www.icann.org/en/about/aoc-review/whois/final-report-11may12-en.pdf>
- 調査報告書に基づいた理事会決議(2012年11月)
 - gTLD WHOISの目的と情報提供を再定義することをICANN理事会がCEOに指示
- 専門家グループ(Expert Working Group:EWG)の発足(2012年12月)
 - 15名のメンバーにより、データ検索の必要性を調査し、抜本的な対応案を策定
 - GNSOでのPDPの検討にあたってのベースとする

北京会議での議論

- 登録情報の収集、保管、提供が必要か
- 登録情報に対する商用ユーザ/非商用ユーザのニーズを区別するべきか
- 匿名登録の是非、認める場合はその方法
- 分散型データベースと中央集約データベースそれぞれの利点とコスト
- 登録情報の不正利用および登録者のプライバシーへの保護策
- 不正確なデータへの対応
- 利用者の目的に応じた段階的な情報へのアクセス権(Tiered Access)の提供

EWGの提案モデル: ARDS

ARDS: Aggregated Registration Directory Service

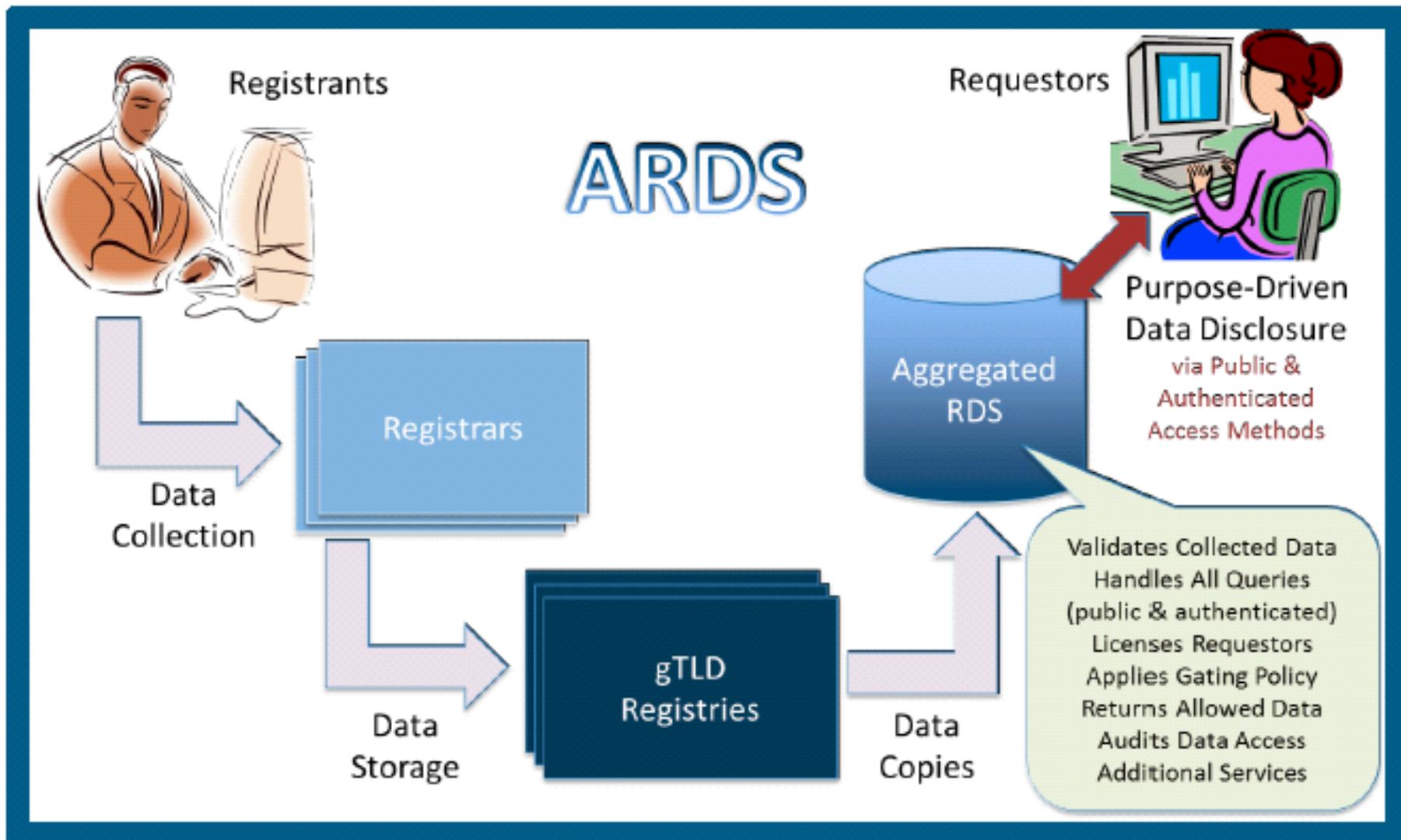


Figure 4. Aggregated RDS Model

ダーバン会議で紹介された利点と課題

• 利点

- 利用者が1箇所で検索可能
- 信頼性の向上
- TLDをまたがった監査が可能
- 検索機能の拡張
- コスト軽減
- 利用者の認証
- データ正確性の効率的な管理
- 国際化

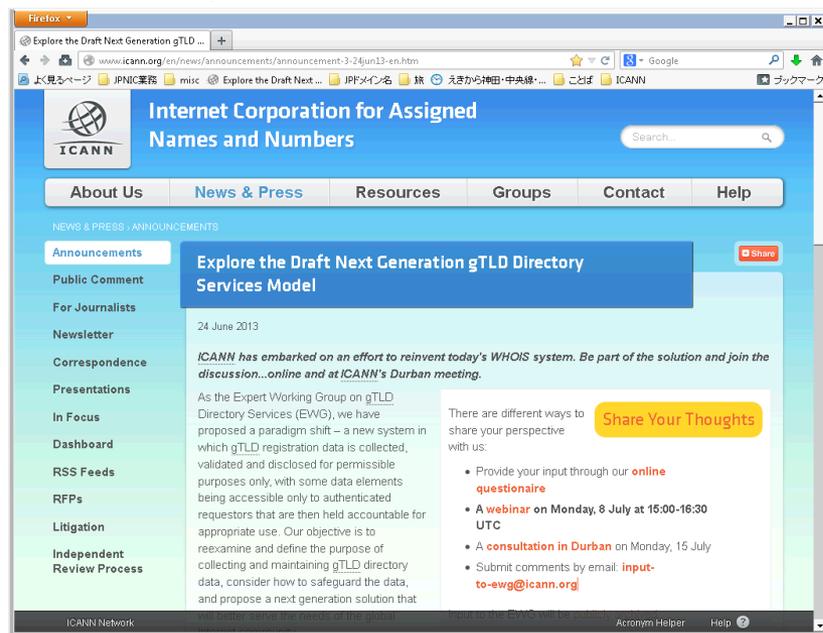
• 課題

- データの遅延
- 貴重な”大きなデータソース”
- 関係者の不正利用、攻撃リスク
- 管理のあり方...等

EWG初期報告書案

- アナウンスページ
 - <http://www.icann.org/en/news/announcements/announcement-3-24jun13-en.htm>
- 報告書案
 - <http://www.icann.org/en/groups/other/gtld-directory-services/initial-report-24jun13-en.pdf>

2013年8月23日が推奨
意見提出期間
9月6日まで意見募集中



ICANNの戦略計画の策定

- ICANNが今後5年の戦略計画を策定するうえでコミュニティの意見を募集中
- 特に議論が必要な分野を5つ取り上げ、それぞれに専門家パネルを立ち上げてとチェアを任命
- ダーバン会議では“Creating a New ICANN 5-Year Strategic Plan”セッションにて参加者がワークショップ形式で議論を実施

今後の5年の戦略計画の策定

ICANNが重視する分野が伺える



とりまとめた意見に基づいた戦略計画を2013年10月に発表、再度意見募集
11月の第48回ブエノスアイレス会議で議論予定



その他

- ICANNのアジア拠点(シンガポール)にVPが8月1日より着任
 - Kuek Yu-Chuang氏
 - 東京でのEngagement Centerの設立についても情報交換中
- 説明責任および透明性評価チーム2 (ATRTR2)の活動紹介セッションがダーバン会議で開催
 - ICANNが必要な責務を果たし、透明性を保っているかを評価するチーム、AoCに基づき3年毎に実施
- DNSSEC、Internet Governance、IPv6などのテーマでのセッションも開催



ICANN47会議を振り返って

- 新gTLDの委任に向けた対応
 - 基本的に予定通り準備が進められているとICANNから発表
 - 一方、GAC勧告への対応およびセキュリティ上の脅威への対応などの課題に今後どう対応するか
 - セキュリティ上の脅威はさらなる調査、周知の必要性を要確認
- gTLD WHOISの見直し
 - ARDSモデル案の検討状況を今後も着目
 - 意見募集後、専門家グループより最終報告書を理事会に提出
- ICANNの今後5年の戦略計画
 - ダーバン会議での参加者からのインプットを踏まえて、どのような計画案が10月に発表されるのか